各中学校長　殿
柔道部顧問　殿

令和3年9月9日

東京都中体連柔道競技部第五ブロック長　普及・強化委員会　布施　和人
審判・研究委員会　金村　紘世
競技委員会　田中　徳顕

令和3年度　第五ブロック新人柔道大会
第67回東京都中学校新人柔道大会　第2回東京都中学校女子新人柔道大会
第9回東京都中学校新人体重別柔道選手権大会
第32回東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会　予選

1　日　時　　令和3年10月3日（日）
午前9:00開場　9:15集合　　計量時間　9:20～10:00
開会宣言　10:15

2　会　場　　都立荒川工業高校（柔道場）　荒川区南千住6－42-1
JR常磐線「南千住」駅　下車　徒歩12分
京成電鉄「千住大橋」駅　下車 徒歩12分
地下鉄日比谷線　「三ノ輪」駅　下車　徒歩12分

3　参加資格　　第5ブロック内の東京都中学校体育連盟柔道部に加盟している学校に令和3年4月以降在籍し、柔道部に入部登録している生徒であること。なお、出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

4　試合形式　　国際柔道連盟試合審判規定（少年大会申し合わせ事項）並びに東京都中体連柔道部大会実施規定に従って行う。
・トーナメント方式で行う。
・男女団体戦（各校1チーム）
・男子個人戦は各階級、各校2名まで出場できる。※都大会にも2名出場できる。
・女子個人戦は無差別級・何名でも出場できる。

5　編　成　　① 団体戦で、体重の重い者を大将とし、以下体重順に編成する。
② 計量は学校ごとに1回行い，団体戦オーダーを決定する。
計量時間内に計量をクリアすること。
③　女子に関しては、ブロックはオープンだが、必ず都大会には体重コントロールすること。（都大会上）
（女子の個人は無差別で行う。）
④ 補欠を選手に入れた場合も順次体重順とする。
⑤ 一度退いた選手は再出場できない。
⑥ 個人戦の計量でパスできない場合は、失格となる。
※本大会は都大会の予選を兼ねるので計量は公正・厳密に行う。

6　参加費　　男子 団体戦　7000円　女子 団体　5000円　個人戦　800円（当日集めます）
なお、都大会出場決定校につきましては、都大会の参加費も合わせて徴収いたしますのでご用意ください。

7　申し込み
足立区立花畑北中学校　田中　徳顕まで、**9月17日(金)**の正午までにメールでお願いいたします。（足立区の方は、C4thでも構いません）
✉hak1jad@adachi.ed.jp
※FAXでの受付はしません 。（個人情報の流失を避けるため、絶対にやめてください。）
・参加費は大会当日の朝、徴収します。（必ずお釣りがないようお願いいたします。）
・都大会出場校はブロック大会終了後、参加費を徴収します。
・必ず大会の申し込みの原本と原本のコピーの持参をお願いいたします。
・送付する場合はこちらまでお願いいたします。
→〒121-0061　足立区花畑6－12－35

8　組み合わせ　**9月23日（木）　午後の予定**
実績その他を考慮し、専門委員で決定する。場所は荒川工業高校の予定。

9　その他
・大会には、原則、顧問教師が引率する。引率無き場合は出場できない。
・選手や補助役員の生徒等は、更衣した物や靴を入れるバック、場所によっては袋等を各自で用意する。
・丈のあった柔道着を着用する。（袖、すそ、ゼッケンの縫い方等）
・原本とコピーは必ず当日に持参する。
・団体戦はオーダー用紙にかいて必ず持参する。
※忘れないようにお願いいたします。
・車でお越しの方は近くのパーキングを利用してください。
・選手が使用する紅白帯は、各学校で準備する。
・新ルールで行う。詳細その他、都大会に準ずる。（東京都中体連柔道競技部の大会規定参照）

10　新型コロナウィルス感染症拡大予防について

・対応をしっかり講じ、試合には試合前2週間分の**健康チェック表**を記入し、提出を義務付けます。選手、付き人、引率者、監督、補助役員、役員はすべて健康チェック表を記入し、試合当日の提出をお願いいたします。

・試合当日は、不織布マスク着用、予備の持参をお願いいたします。

・試合中の大声での指示、指導など試合中に感染予防措置を遵守できない参加者は、他の参加者の安全を確保するなど観点から、途中退場を求めたりすることがあります。

・会場校との相談により、無観客試合、会場変更となることがあります。その際には、各校責任教諭に連絡をさせていただきます。

・昼食は禁止となります。ただし水分補給や補食の際には黙食のご協力をお願いいたします。

☆提出するもの　**〇健康チェック表**
〇個人or団体の申込み表
〇大会費（都大会に決まった選手は大会が終わった後、徴収します。）
※個人参加はブロック長等に依頼監督表の提出をすること。